

末長一範代表の2024年の
想いをお伺いしました。

年頭所感

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

SUENAGA Groupを表明してから、3年が経過しました。コロナ禍において世の中に停滞感が漂う中でも前を向いて歩んできたことで、新たな事業領域への挑戦やグループの横断的な人材交流などにより、想像以上の未来をスピード感を持って実現することができたと感じています。本年も歩みを止めることなく、次のステージに向けた取り組みを推進していきたいと考えています。

社会も人々の価値観も目まぐるしく変わる現代。柔軟性と迅速な対応力を兼ね備えた事業基盤が求められます。グループの持続的な成長に向け、各社の管理部門を集約し、組織全体の業務効率化と標準化を進めていきたいと考えています。これまでの保守的な管理部門のイメージを一新し、事業運営を積極的にサポートする「攻め」のバックオフィスを目指しています。垣根を超えてチャレンジすることで、グループの活性化を促す存在であることを期待しています。

これまで私たちは、変化を契機に成長してきました。2024年は、大きな変革の年となります。挑戦する文化が、未来のあたりまえを創る。これまでの常識に疑問を持ち、新たな価値を生み出し続けるグループを目指します。そして地域の皆様に明るい未来を提供できるように取り組んでいきたいと思えます。

本年も希望の満ち溢れる年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



代表 末長 一範